



今月のトピックス

津島学び講座

『描かれた天王祭』

日時 7月9日(土) 午前10時より
場所 図書館二階大集会室
(事前申込は不要・無料)
講師 大橋忠彦氏
(津島ガイドボランティア会長)

江戸時代を通じ、豪華絢爛な津島の天王祭は数多く描かれました。江戸初期から中期にかけては屏風絵に、後期には浮世絵やうちわ絵の題材として好まれ、広く紹介されたといえます。

今回、これら「描かれた天王祭」を紹介しながら天王祭の歴史をわかりやすく解説します。

地域の歴史に親しむ講座

『津島下街道』

日時 7月16日(土) 午後2時より
場所 図書館二階大集会室
(事前申込は不要・無料)
講師 黒田剛司氏(天王文化塾頭)

江戸時代、東海道の脇街道として開設された「津島下街道」(佐屋街道)。熱田宿と佐屋宿を結ぶ道中は、岩塚・万場・神守の宿場が置かれ、多くの旅人で賑わいました。こうした街道の歴史を解説しながら、今も残る当時の建物や遺跡などを紹介します。

開館時間の延長と臨時休館のお知らせ

7月・8月の2ヶ月間、開館時間を**19時まで延長**いたします。どうぞご利用ください。

9月からは通常通り18時までとなりますので、お気を付けください。

7月23日(土)は天王祭に伴う交通規制のため、全館臨時休館いたします。



海の日

7月18日は海の日です。そこで、海にちなんだ本をご紹介します。

『日本の海岸線をゆく』 日本写真家協会/編 平凡社 291.0 二

『海水浴と日本人』 畔柳昭雄/著 中央公論新社 492.5 ク

『深海魚ってどんな魚』 尼岡邦夫/著 ブックマン社 487.5 ア

『海の危険生物ガイドブック』 山本典暎/著 阪急コミュニケーションズ 481.9 ヤ

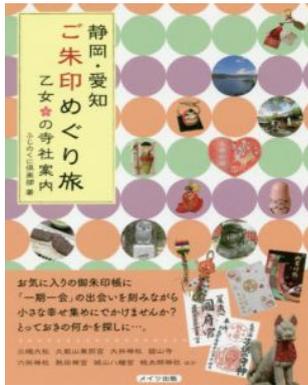
『会いに行ける海のフシギな生きもの』 吉野雄輔/著 幻冬舎 481.7 ヨ

『海の見える理髪店』 荻原浩/著 集英社 913.6 オ



新 着 図 書

『静岡・愛知 ご朱印めぐり旅 乙女の寺社案内』



ふじのくに倶楽部 / 著 メイツ出版 175.9 シ

近年、静かなブームを呼んでいるご朱印集め。「ご朱印ガール」なる言葉も生まれるほど、若い女性の間でも人気が出てきています。本書では、ご朱印のいただき方や参拝のルールなど、寺社巡りに必要な豆知識が丁寧に解説されています。

P.110 - 111には津島神社が掲載されています。神社の歴史、ご朱印やご朱印帳、お守り、寄り道スポットなどが紹介されていますので、ぜひご覧ください。

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『ミッドナイト・ジャーナル』本城雅人/著 元新聞記者歴20年の著者が書き下ろした社会派ミステリー。
- 『黄金の犬 真田十勇士』犬飼六岐/著 真田幸村と十勇士が打ち立てた「打倒！家康」の秘策とは…？
- 『レジまでの推理』似鳥鶏/著 てんてこ舞いの書店を舞台に巻き起こる事件に挑む書店員たちを描く。
- 『歳をとるのは面白い』 各界で活躍する70～80代の達人たちの老後のヒントが詰まったエッセイ集。
- 『函館殺人坂』梓林太郎/著 私立探偵の小仏は警察時代の同僚から捜査依頼をもちかけられるが…。
- 『私は存在が空気』中田永一/著 超能力者たちのちょっと不思議で切ないラブストーリー6編を収録。
- 『アシタノユキカタ』小路幸也/著 日本縦断七日間、ワケあり3人の奇妙なドライブがはじまる。
- 『東海の手登山&ハイキング』 初心者でも安心の登山ガイド。下山後のグルメや温泉の情報もたっぷり。
- 『えんま寄席』車浮代/著 古典落語を基にした本当は怖い「その先の噺」を描く異色の連作時代小説集。
- 『名駅Walker』 新しくオープンした商業施設やリニューアルした地下街など名駅の今を紹介。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。検索メニューが豊富になり、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。

<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/toshokan/>

休館日

23日(土)
(天王祭のため)

26日(火)(毎月第4火曜日)

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話(0567)25-2145

